

參考資料



市報 こだいら

平成28年(2016年)

2/5

第1397号



ぐるべー



携帯電話用



スマートフォン用

公共施設 マネジメント 特集号

発行：小平市 編集：企画政策部行政経営課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp ◇小平市公式ツイッター @kodaira_tokyo

公共施設マネジメント基本方針を策定

基本
理念

いつまでもわくわくする場を みんなで作ろう

小平市の公共施設は、急激に人口が増加した1960年代から1970年代にかけて集中して整備し、平成25年度(2013年度)現在で、その数は180施設、延べ床面積は約31万㎡となっています。

これら公共施設の老朽化が進む中、少子高齢化の時代を迎え、子や孫といった将来世代まで持続可能で、誰もが期待や希望を抱くことができるような時代の変化に対応した場が求められています。

こうした状況を踏まえ、市制施行100周年に向けた「次なる豊かさ」を実現するための取り組みの一つとして公共施設マネジメント基本方針を策定しました。

この基本理念は、市民会議で出たアイデアを基に決定しました。



市民会議の様子

方針
1

魅力あるサービスの実現

時代やニーズの変化を的確にとらえ、新たな価値を創造し、満足度の高い魅力あるサービスの実現を目指します。

方針
2

持続可能な施設総量

公共施設の延べ床面積を縮減するなどの効果的な対応により、行政需要や財政規模に見合った将来世代まで持続可能な施設総量や配置の適正化を図ります。

方針
3

コストの縮減と平準化

将来世代の大きな財政負担としないように、公共施設の整備や維持管理等のすべてのコストの縮減、平準化を図ります。

方針
4

長く活用できる施設

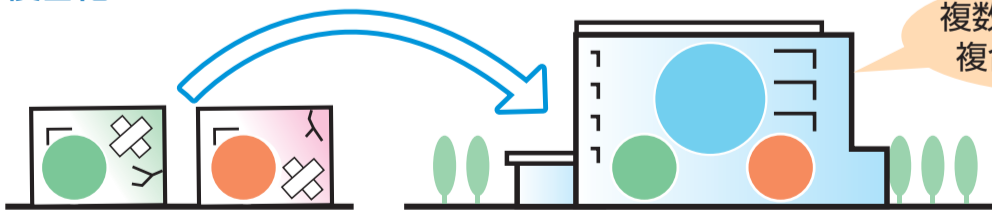
可変的な施設づくりや適切な保全を実施し、安全・安心な施設を維持することにより、保有する施設を長期的に活用するとともに、防災、環境、福祉などの対応を図ります。

- 平成74年度(2062年度)までの47年間で延べ床面積を20%以上縮減
- 大規模改修等の見直し ●管理運営コストの見直し

取り組み方策の例

施設の状態などに合わせて、次のような方策を実施します。

●複合化 (異なる種類の公共施設を統合)

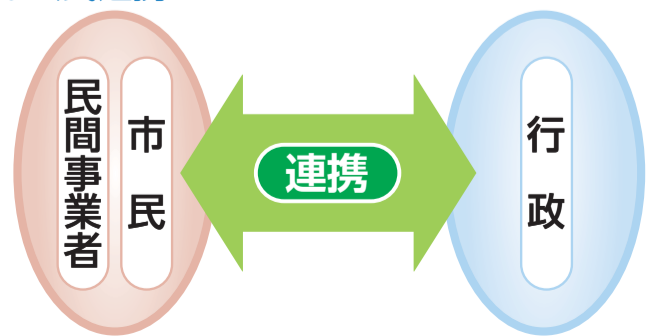


小川町一丁目地域センター・児童館

●広域連携 (複数の自治体による協力)



●公民連携 (行政と民間のパートナーシップ)



基本方針策定の背景

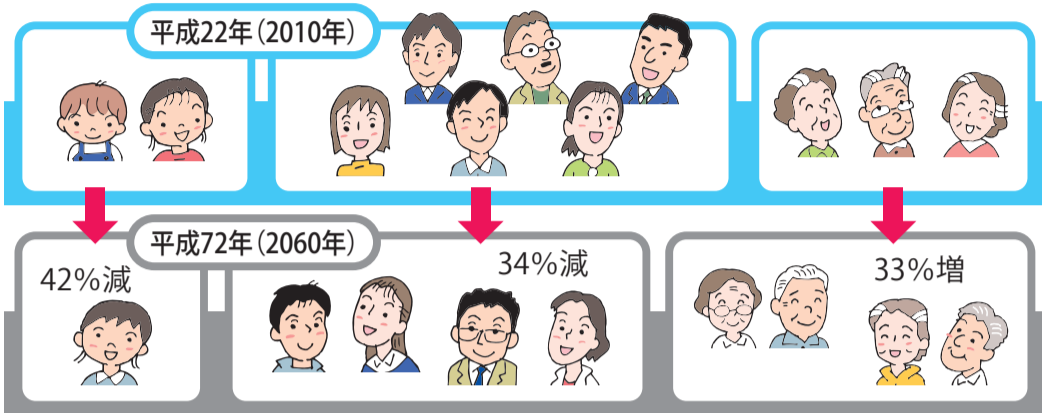
なぜ公共施設
マネジメントが必要
なのでしょう



将来的な3つの課題

1 人口減少・少子高齢化

人口は減少が始まり、かつて誰も経験したことのない少子高齢社会になることが予測されます。

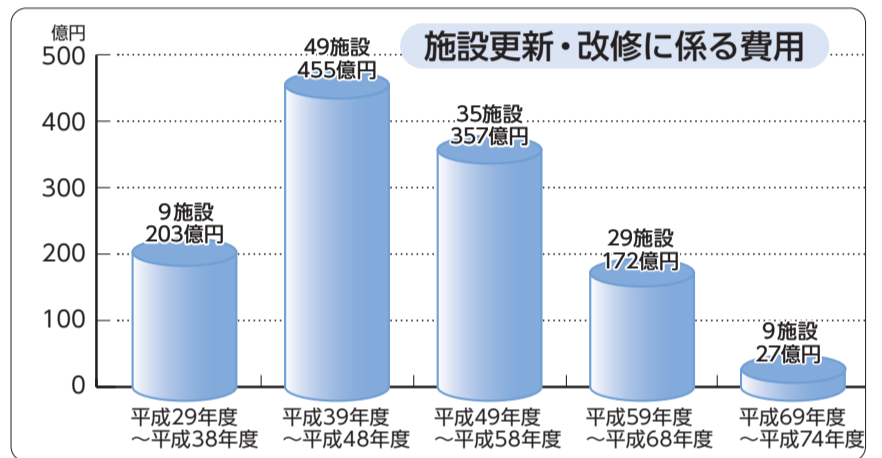


2 財政バランスの悪化

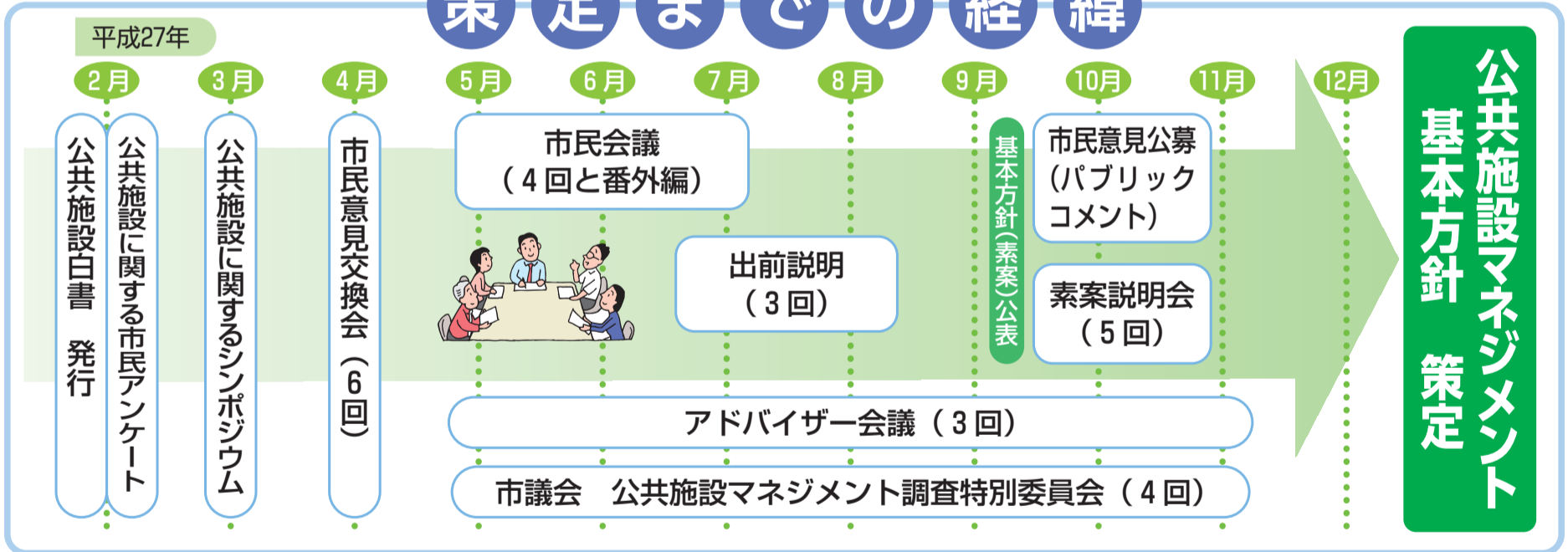
個人市民税の税収が減少し、社会保障関係の支出が増加するなど、現在の財政バランスが悪化する可能性があります。

3 施設の老朽化・更新時期の集中

公共施設は老朽化が進んでおり、今後一斉に更新の時期を迎えます。しかし、すべての公共施設を同規模で更新するための費用を確保することは困難です。

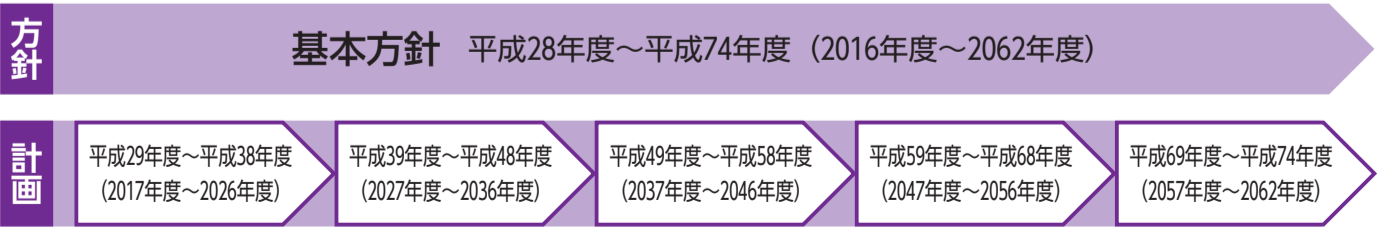


策定までの経緯



今後の予定

基本方針に基づき、10年間で1期とした(仮称)公共施設適正配置実施計画を平成28年度に策定します。個別施設のあり方などについて、市民の皆さんと一緒に検討していく予定です。



基本方針は、市政資料コーナー(市役所1階)、東部・西部出張所、各公共施設で閲覧できるほか、小平市ホームページでもご覧いただけます。
また、市政資料コーナー、東部・西部出張所では販売もしています(1部90円)。

小平市公共施設マネジメント マンガ教室実施要項

【テーマ】

小平市の公共施設を題材としたマンガを描きませんか！

【目的など】

①背景と目的

小平市には、学校や図書館など多くの公共施設があります。

これからの社会を見通すと、多くの公共施設が古くなり、小平市全体の人口が減り、また高齢者が増えて子どもたちが減っていくなどの状況が予想されます。

現在、市ではこれらの状況に対応するため、公共施設に関する取組み（公共施設マネジメント）を進めています。公共施設について市民の皆さんに親しみを感じてもらい、また関心を持ってもらうため、学校や図書館、公民館といった公共施設を題材にしたマンガを、プロのマンガ家の指導のもと作成します。マンガ教室で作成した作品（以下「作品」という。）は作品集としてまとめ、公共施設に関するマンガ作品集として広報などに活用していきます。

②公共施設マネジメントとは

人口が減り（人口減少）、子どもが減り高齢者が増え（少子高齢化）、古くなっていく公共施設（公共施設の老朽化）などに対応し、良好な状態で未来の子どもたちに引き継ぐための取組みをいいます。

【内 容】

プロのマンガ家による指導のもと、公共施設を舞台にしたストーリーでマンガを描きます。また、マンガ教室の冒頭には、市が取り組む公共施設マネジメントの内容について説明があります。なお、マンガ教室でマンガの描き方を学び、その後、公募にて作品を応募することも可能です。

【開催日】

5月26日、6月2日、6月9日、6月16日 いずれも木曜日、18時30分から20時30分まで

【参加資格】

在住（市内にお住まいの方）、在勤（市内でお仕事をされている方）、在学（市内の学校に通っている方）の方が対象です。中学生以下の参加は保護者同伴で参加できます。

別添の参加申込書を、平成28年5月20日（金）までに問合せ先へ

（送付、ファクシミリ、電子メール可）

【原稿返却】

作品は原則として返却しません。返却を希望する場合は、本人の郵便番号・住所・名前を書いた返信用封筒を事前にご用意ください。着払いにて返信いたします。返却は、10月頃を予定しています。

※角2型封筒であれば、A4サイズ原稿を折らずに送付できます。

【注意事項】

- ①作品は、第三者の著作権、著作者人格権、意匠権、商標権、その他の第三者の権利を侵害しないものであること。作品に関して第三者からこれらの権利に関する何らかの請求があった場合、一切の責任は参加者が負うこと。なお、侵害する場合及び侵害のおそれがある場合は、作品を広報に活用しない場合があります。
- ②作品の著作権は、小平市に帰属します。また小平市が、小平市ホームページへの掲載や印刷等その他広報へ活用する際に、作品の絵などに濃度調整等の編集・修正を行うことがあります。

③露骨な性的表現、卑猥な表現、暴力的表現、不適切な言語表現、身体的に危険な表現、公共または個人の器物損壊に関わる表現を含む場合には、作品を掲載しない場合があります。

【掲載等】

作品は公募で集まった作品と共に冊子として印刷・発行する予定です。また、小平市ホームページや紙媒体での配布その他PRに活用しますので、ご了承ください。なお、ペンネームを記載した場合は、作品掲載についてすべてペンネームになります。

【スケジュール概要】

4月20日(水) 募集開始(応募要項配布)
5月19日(木) マンガ教室説明会開催(マンガ作品募集説明会合同開催)
5月20日(金) マンガ教室参加申込み締切日
5月26日(木) 第1回マンガ教室
6月 2日(木) 第2回マンガ教室
6月 9日(木) 第3回マンガ教室
6月16日(木) 第4回マンガ教室(最終回)
7月21日(木) 公募によるマンガ締切日
8月 編集印刷
9月 発行

※スケジュールは都合により変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

【資料】

- 小平市公共施設白書(H27.2)概要版
http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/041/attached/attach_41936_1.pdf
- 小平市公共施設白書(H27.2)
http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/041/attached/attach_41936_2.pdf
- 小平市公共施設マネジメント基本方針
http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/047/attached/attach_47372_1.pdf
- 市報こだいら 公共施設マネジメント特集号(H28.5)【第1面】
http://www.city.kodaira.tokyo.jp/shihou/047/attached/attach_47957_1.pdf
市報こだいら 公共施設マネジメント特集号(H28.5)【第2面】
http://www.city.kodaira.tokyo.jp/shihou/047/attached/attach_47957_2.pdf
- ◆(参考)武蔵野市マンガ「わたしたちで考える公共施設の未来」
<http://www.asia-u.ac.jp/uploads/files/20150324140104.pdf>
- ◆(参考)さいたま市マンガ「どうなる?どうする?さいたま市の公共施設」
http://www.city.saitama.jp/006/007/014/014/001/p037670_d/fl/panfuretto03.pdf

申込先・問合せ先

〒187-8701 東京都小平市小川町2-1333
小平市役所企画政策部行政経営課 施設マネジメント担当宛
電話:042-346-9756、FAX:042-346-9513 E-mail:gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp

小平市公共施設マネジメント マンガ教室参加申込書

名前	ふりがな				
ペンネーム <small>※ご希望の方のみ記入</small>	ふりがな				
保護者の名前 <small>※中学生以下は保護者の同伴が必要につき記入</small>	ふりがな				
住所	〒				
電話番号 <small>※日中連絡がつく連絡先</small>					
メールアドレス					
市民の別 <small>※あてはまるものに○印</small>	在住	在勤	在学	年齢	歳
応募したきっかけ					
①小平市ホームページ ②市報こだいら ③市Twitter ④ポスター・チラシ ⑤その他()					

小平市公共施設マネジメントに関するマンガ募集要項

【テーマ】

小平市の公共施設を題材としたマンガを描きませんか！

【目的など】

①背景と目的

小平市には、学校や図書館など多くの公共施設があります。

これからの社会を見通すと、多くの公共施設が古くなり、小平市全体の人口が減り、また高齢者が増えて子どもたちが減っていくなどの状況が予想されます。

現在、市ではこれらの状況に対応するため、公共施設に関する取り組み（公共施設マネジメント）を進めています。公共施設について市民の皆さんに親しみを感じてもらい、また関心を持ってもらうため、学校や図書館、公民館といった公共施設を題材にしたマンガを募集します。応募作品は作品集としてまとめ、公共施設に関するマンガ作品集として広報などに活用していきます。

②公共施設マネジメントとは

人口が減り(人口減少)、子どもが減り高齢者が増え(少子高齢化)、古くなっていく公共施設(公共施設の老朽化)などに対応し、良好な状態で未来の子どもたちに引き継ぐための取り組みをいいます。

【内 容】

公共施設を題材にしたストーリーでマンガを描いてください。

※内容の例

(例1) 学校や図書館といった公共施設での思い出とこれからの公共施設への思い

(例2) 社会の状況が変化するなかで公共施設のあり方に関する内容

(例3) 未来の子どもや高齢者にとって「わくわく」する公共施設に関する内容

【応募資格】

在住(市内にお住まいの方)、在勤(市内でお仕事をしている方)、在学(市内の学校に通っている方)が対象です。複数の作品に応募していただいても結構です。なお、未投稿のオリジナル作品に限ります。マンガ研究会などの団体としての応募も可能です。ただし、団体内に対象外となるメンバーにメンバーが含まれている場合は不可とさせていただきます。

【原稿枚数】

20ページ以内

【用 紙】

A4サイズ(210mm×297mm)のマンガ原稿用紙またはケント紙。マンガ冊子として印刷する際は、B6サイズとなります。

【応募原稿】

①紙原稿の場合

用紙の表側に、鉛筆で(墨汁、製図用インクまたは黒ペンでも構いません)で描き、折らずにお送りください。表と裏の両面には描かないでください。コピーの使用はできません。各原稿の下部には、必ず鉛筆でページの番号を記入してください。

②デジタル原稿の場合

データを入れたCD-R(compact disk - recordable)と出力見本の両方を同封してください。解像度は、600dpi以上としてください。応募作品はモノクロで作成してください。

【原稿返却】

原稿は原則として返却しません。返却を希望する場合は、応募する時と同じ金額の切手を貼り、応募者本人の郵便番号・住所・名前を書いた返信用封筒を同封してください。郵送料については郵便局にお問い合わせください。返却は、10月頃を予定しています。

※角2型封筒であれば、A4サイズの原稿を折らずに送付できます。

【応募用紙】

下記の応募用紙(コピーでも構いません)に記入して、応募原稿と一緒に同封してお送りください。団体として応募する場合は、「応募者基本情報シート 様式1」に加え、「団体応募記載シート 応募者一覧表 様式2」も必要となります。

【注意事項】

- ①応募作品は、第三者の著作権、著作者人格権、意匠権、商標権、その他の第三者の権利を侵害しないものであること。応募作品に関して第三者からこれらの権利に関する何らかの請求があった場合、一切の責任は応募者が負うこと。なお、侵害する場合及び侵害のおそれがある場合は、作品を広報に活用しない場合があります。
- ②応募作品の著作権は、小平市に帰属します。また小平市が、小平市ホームページへの掲載や印刷等その他広報へ活用する際に、作品の絵などに濃度調整等の編集・修正を行うことがあります。
- ③露骨な性的表現、卑猥な表現、暴力的表現、不適切な言語表現、身体的に危険な表現、公共または個人の器物損壊に関わる表現を含む場合には、作品を広報に活用しない場合があります。

【掲載等】

応募作品は、マンガ教室で作成された作品と共に冊子として印刷・発行する予定です。また、小平市ホームページや紙媒体での配布その他PRに活用しますので、ご了承ください。なお、ペンネーム又は団体名を記載した場合は、作品掲載についてすべてペンネーム又は団体名になります。

【スケジュール概要】

- 4月20日(水) 募集開始(応募要項配布)
- 5月19日(木) マンガ作品募集説明会開催(マンガ教室合同開催)
- 7月21日(木) 募集締め切り

8月 編集印刷

9月 発行

※スケジュールは都合により変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

【資料】

- 小平市公共施設白書(H27.2)概要版

http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/041/attached/attach_41936_1.pdf

- 小平市公共施設白書(H27.2)

http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/041/attached/attach_41936_2.pdf

- 小平市公共施設マネジメント基本方針

http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/047/attached/attach_47372_1.pdf

- 市報こだいら 公共施設マネジメント特集号(H28.5)【第1面】

http://www.city.kodaira.tokyo.jp/shihou/047/attached/attach_47957_1.pdf

- 市報こだいら 公共施設マネジメント特集号(H28.5)【第2面】

http://www.city.kodaira.tokyo.jp/shihou/047/attached/attach_47957_2.pdf

- ◆(参考)武蔵野市マンガ「わたしたちで考える公共施設の未来」

<http://www.asia-u.ac.jp/uploads/files/20150324140104.pdf>

- ◆(参考)さいたま市マンガ「どうなる? どうする?さいたま市の公共施設」

http://www.city.saitama.jp/006/007/014/014/001/p037670_d/fil/panfuretto03.pdf

応募締切:平成28年7月21日(木) (消印有効)

応募先・問合せ先

〒187-8701 東京都小平市小川町2-1333

小平市役所企画政策部行政経営課 施設マネジメント担当宛

電話:042-346-9756、FAX:042-346-9513

E-mail:gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp

小平市公共施設マネジメント マンガ作品応募用紙

応募者基本情報シート 様式1

名前 <small>※団体での応募の場合は代表者の名前</small>	ふりがな		
ペンネーム <small>※個人応募でペンネーム希望の場合記載 ※団体応募で団体名で掲載希望の場合は記入不要</small>	ふりがな		
団体名 <small>※様式2も記載が必要 ※個人での応募の場合は記載は不要</small>	ふりがな		
住所 <small>※団体での応募の場合は代表者の住所</small>	〒		
電話番号 <small>※日中連絡がつく連絡先</small>		ページ数	
市民の別 <small>※あてはまるものに○印</small>	在住	在勤	在学 <small>※年代でも可</small>
			年齢 歳
投稿歴・掲載歴(雑誌名やコンテスト名等)	応募したきっかけ		
	①小平市のホームページ ②市報こいだいら ③市Twitter ④ポスター・チラシ ⑤その他()		

団体応募記載シート 応募者一覧表 様式2

団体名	
-----	--

◎在住・在勤・在学の欄に当てはまるものひとつに○

No.	応募者の名前	年齢	在住	在勤	在学
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

公共施設を題材としたマンガを描いてみませんか!!

市の公共施設に、より親しみと関心などを持っていただくためにマンガ教室とマンガ作品を募集します。

作品は冊子としてまとめ、記念品として差し上げます。

また、公共施設マネジメントの広報物として各公共施設で閲覧できるよう設置します。

1. マンガ教室

プロのマンガ家からマンガの描き方などを学べます。

また、題材となる公共施設マネジメントに関する説明もします。

- ◆日時 5月26日～16日の毎週木曜日（計4回） 午後6時30分～8時30分
- ◆場所 中央公民館講座室2
- ◆対象者 市内在住・在勤・在学の方 ※中学生以下は保護者同伴
- ◆参加費 無料
- ◆定員 30名（応募者多数の場合は抽選）
- ◆講師 戸城 イチロさん（マンガ家）
- ◆持ち物 鉛筆、消しゴム、定規ほか
- ◆申込み 5月20日（金）までに、住所、名前、年齢、電話番号、電子メールアドレス、市内在住・在勤・在学の別を問合せ先へ



2. マンガ作品募集

公共施設を題材にしたマンガを募集します。

- 応募資格 市内在住・在勤・在学の方。団体応募も可。
- 原稿枚数 20ページ以内
- 用紙 A4サイズのマンガ原稿用紙またはケント紙
- 応募原稿 ①紙原稿の場合 用紙の表面に鉛筆などで描き、折らずに送ってください。
②デジタル原稿の場合 データを入れたCD-Rと出力見本の両方を同封してください。
- 応募締切 7月21日（木）までに問合せ先へ



※詳しくは小平市ホームページ掲載の「小平市公共施設マネジメントマンガ教室実施要項」、
ならびに「小平市公共施設マネジメントに関するマンガ募集要項」をご覧ください。

<http://www.city.kodaira.lg.jp/kurashi/049/049246.html>

※裏面にそれぞれの要項の抜粋版を掲載しております。ご参照ください。

合同説明会

(マンガ教室・マンガ作品募集)

5月19日（木）午後6時30分～8時30分 中央公民館講座室2

参加費：無料 定員：30名 申込み：不要

問合せ先 小平市 行政経営課（〒187-8701 小平市役所）

☎042(346)9756 FAX 042(346)9513 ✉gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp

● 共通(抜粋)

【背景と目的】

小平市には、学校や図書館など多くの公共施設があります。

これからの社会を見通すと、多くの公共施設が古くなり、小平市全体の人口が減り、また高齢者が増えて子どもたちが減っていくなどの状況が予想されます。

現在、市ではこれらの状況に対応するため、公共施設に関する取組み(公共施設マネジメント)を進めています。公共施設について市民の皆さんに親しみを感じてもらい、また関心を持ってもらうため、学校や図書館、公民館といった公共施設を題材にしたマンガを募集します。マンガ教室で作成した作品や応募のあった作品(以下「作品」という。)は作品集としてまとめ、公共施設に関するマンガ作品集として広報などに活用していきます。

【公共施設マネジメントとは】

人口が減り(人口減少)、子どもが減り高齢者が増え(少子高齢化)、古くなっていく公共施設(公共施設の老朽化)などに対応し、良好な状態で未来の子どもたちに引き継ぐための取組みをいいます。

【注意事項】

①作品は、第三者の著作権、著作者人格権、意匠権、商標権、その他の第三者の権利を侵害しないものであること。作品に関して第三者からこれらの権利に関する何らかの請求があった場合、一切の責任は参加者が負うこと。なお、侵害する場合及び侵害のおそれがある場合は、作品を広報に活用しない場合があります。

②作品の著作権は、小平市に帰属します。また小平市が、小平市ホームページへの掲載や印刷等その他広報へ活用する際に、作品の絵などに濃度調整等の編集・修正を行うことがあります。

③露骨な性的表現、卑猥な表現、暴力的表現、不適切な言語表現、身体的に危険な表現、公共または個人の器物損壊に関わる表現を含む場合には、作品を掲載しない場合があります。

● 小平市公共施設マネジメントマンガ教室実施要項(抜粋)

【内 容】

プロのマンガ家による指導のもと、公共施設を舞台にしたストーリーでマンガを描きます。また、マンガ教室の冒頭には、市が取り組む公共施設マネジメントの内容について説明があります。なお、マンガ教室でマンガの描き方を学び、その後、公募にて作品に応募することも可能です。

【原稿返却】

作品は原則として返却しません。返却を希望する場合は、本人の郵便番号・住所・名前を書いた返信用封筒を事前にご用意ください。着払いにて返信いたします。返却は、10月頃を予定しています。※角2型封筒であれば、A4サイズ原稿を折らずに送付できます。

【掲 載 等】

作品は公募で集まった作品と共に冊子として印刷・発行する予定です。また、小平市ホームページや紙媒体での配布その他PRに活用しますので、ご了承ください。なお、ペンネームを記載した場合は、作品掲載についてすべてペンネームになります。

● 小平市公共施設マネジメントに関するマンガ募集要項(抜粋)

【内 容】

公共施設を題材にしたストーリーでマンガを描いてください。(以下、内容の例)

(例1)学校や図書館といった公共施設での思い出とこれからの公共施設への思い

(例2)社会の状況が変化するなかで公共施設のあり方に関する内容

(例3)未来の子どもや高齢者にとって「わくわく」する公共施設に関する内容

【応募資格】

在住(市内にお住まいの方)、在勤(市内でお仕事をされている方)、在学(市内の学校に通っている方)が対象です。複数の作品に応募していただいても結構です。なお、未投稿のオリジナル作品に限ります。マンガ研究会などの団体としての応募も可能です。

【原稿枚数】

20ページ以内

【用 紙】

A4サイズ(210mm×297mm)のマンガ原稿用紙またはケント紙。マンガ冊子として印刷する際は、B6サイズとなります。

【応募原稿】

①紙原稿の場合

用紙の表側に、鉛筆で(墨汁、製図用インクまたは黒ペンでも構いません)で描き、折らずにお送りください。表と裏の両面には描かないでください。コピーの使用はできません。各原稿の下部には、必ず鉛筆でページの番号を記入してください。

②デジタル原稿の場合

データを入れたCD-R(compact disk-recordable)と出力見本の両方を同封してください。解像度は、600dpi以上としてください。応募作品はモノクロで作成してください。

【原稿返却】

原稿は原則として返却しません。返却を希望する場合は、応募する時と同じ金額の切手を貼り、応募者本人の郵便番号・住所・名前を書いた返信用封筒を同封してください。郵送料については郵便局にお問い合わせください。返却は、10月頃を予定しています。※角2型封筒であれば、A4サイズ原稿を折らずに送付できます。

【応募用紙】

応募用紙(コピーでも構いません)に記入して、応募原稿と一緒に同封してお送りください。団体として応募する場合は、「応募者基本情報シート 様式1」に加え、「団体応募記載シート 応募者一覧表 様式2」も必要となります。

※応募用紙は小平市のホームページからダウンロードできます。

【掲 載 等】

応募作品は、マンガ教室で作成された作品と共に冊子として印刷・発行する予定です。また、小平市ホームページや紙媒体での配布その他PRに活用しますので、ご了承ください。なお、ペンネーム又は団体名を記載した場合は、作品掲載についてすべてペンネーム又は団体名になります。

公共施設を題材としたマンガを描いてみませんか！

市の公共施設に、より親しみと関心などを持っていただくためにマンガ教室とマンガ作品を募集します。
作品は冊子としてまとめ、記念品として差し上げます。
また、公共施設マネジメントの広報物として各公共施設で閲覧できるように設置します。

マンガ教室

プロのマンガ家がマンガの描き方を教えてくれるよ！
あと公共施設マネジメントの話も聞けるよ！

☆市内在住・在勤・在学の方対象

5月26日～6月16日の毎週木曜 午後6時30分～8時30分

中央公民館講座室2 参加費無料 定員30名

5月20日（金）までに問合せ先に申し込んでね！



マンガ作品募集

公共施設を題材にしたマンガを募集するよ！

☆応募資格は市内在住・在勤・在学の方！

団体での応募も可能だよ。

7月21日（木）までに問合せ先に応募してね！



合同説明会

(マンガ教室・マンガ作品募集)

5月19日（木）午後6時30分～8時30分

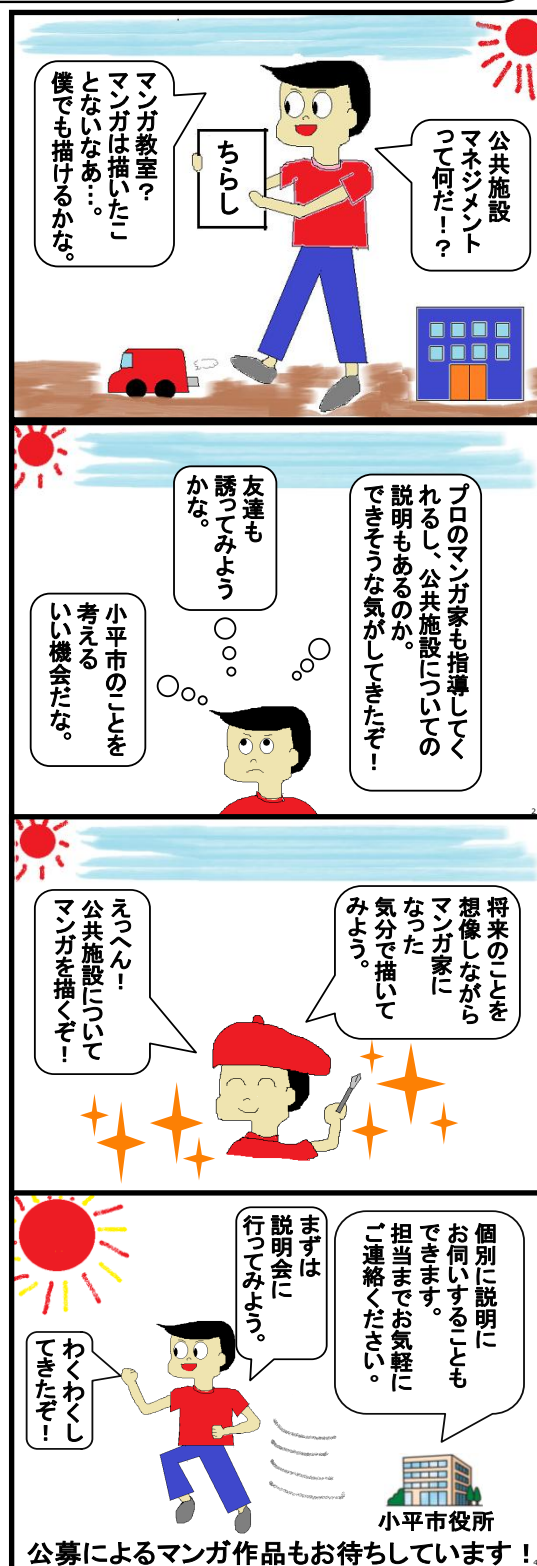
中央公民館講座室2 申込み：不要

参加費：無料 定員：30名

詳しくは小平市ホームページの
「小平市公共施設マネジメント
マンガ教室実施要項」、
「小平市公共施設マネジメントに
関するマンガ募集要項」を見てね！
<http://www.city.kodaira.lg.jp/ku-rashi/049/049246.html>



143



※4コママンガ 小平市作成

問合せ先

小平市 行政経営課

(〒187-8701 小平市役所)

☎042(346)9756

FAX 042(346)9513

✉ gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp